

共謀罪法案の来春国会上程阻止！ 反対の声を広げよう！ 弾圧・戦争・改憲NO!の奔流を形成しよう！

破防法・組対法に反対する共同行動 hanchian.3zoku.com/

米トランプ大統領誕生や韓国大統領退陣表明に見るまでもなく、危機の中で支配も被支配も従来通りにやっていけなくなっている。新自由主義グローバリズムーアベノミクスが破綻するなかで、TPP 漂流・対中国包囲網破綻など極右・安倍政権の対外政策は混迷を深めているが、それを超えて軍事・外交・治安を軸にした国家の強権化・排外主義化が大きく進んでいる。既に11月20日に駆けつけ警護任務を付与した南スーダン派兵が強行され、沖縄の高江・辺野古で激しい弾圧・闘争圧殺攻撃が吹き荒れている。憲法審査会始動や、天皇生前退位・新天皇即位の茶番劇が進み右翼の天皇制反対デモへの襲撃も繰り返されている。

私たちは以降、こうした新たな情勢の中での共謀罪攻防であることを踏まえて闘い抜きたい。今春のサミット反対デモに続く、11月6日の戦争・改憲NO!を掲げた新宿デモは、反戦・反基地・反治安法の各領域で闘ってきた仲間との合流による安倍暴走への反撃の1歩として勝ち取られた。更に広く共同討論・共同闘争を重ねながら、共に戦争・改憲阻止へ向かいたい。

「テロ等準備罪」臨時国会上程報道がなされて以降、私たちは安倍政権が振りまく「テロ等準備罪」の嘘を暴く闘いに全力を挙げてきた。9.9 霞が関情宣、9.17 緊急討論会Ⅰ、9.26 国会開会日行動・院内集会（秘密法実など）、9.29 日弁連シンポや10.6 日弁連人権擁護大会情宣(福井市)、10.12 国会行動&独自院内集会、10.31 緊急討論会Ⅱと各集会への大量情宣で反撃に転じ、今秋季闘争の第2局面も、11月6日やめろ！南スーダン派兵 つぶせ！共謀罪 沖縄新基地建設を許さないー戦争も改憲もNO!新宿デモ、11月11日「安倍政治と共謀罪」講演・討論会、更に11.29 国会行動・日弁連院内集会として成功させ、反対運動の全体的高揚を勝ちとるために闘ってきた。

刑訴法等改悪に賛成した日弁連は共謀罪反対声明を出し、いま各地の単位弁護士会が連続的に集会を開いている。また地方紙を含め論戦が始まり、国会内でも衆・参法務委で共謀罪をめぐる論争が始まった。安倍官邸の「テロ対策なら何でもあり」「修正で少しは危険でなくなった」などとのデマキャンペーンを打ち砕き、上程を断念させる闘いは更に年末にかけて進む。

共に共謀罪国会上程阻止！永久廃案へ闘いましょう。

12月15日(木) 18時~21時

集会「刑訴法等改悪と共謀罪—冤罪はさらに増える」

講演：内田博文神戸学院大教授、今市事件弁護士団など

共催：盗聴・密告・冤罪NO!実行委など刑訴法等改悪反対の7団体

文京区民センター 3A (17時45分頃開場)、資料代500円